

第 84 回国民スポーツ大会
第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会

設立総会・第 1 回総会



**JAPAN
GAMES**

国民スポーツ大会ブランドロゴ



全国障害者スポーツ大会シンボルマーク



日時：令和 8 年 1 月 15 日(木) 14 時 00 分～

場所：くにびきメッセ 多目的ホール

目次

【設立総会】

説明事項

- (1)第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会の概要 . . . 1 ~ 5
- (2)松江市開催予定競技および開催予定施設 . . . 6 ~ 7
- (3)第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会開催準備経過 . . . 8 ~ 10
- (4)第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
開催準備スケジュール . . . 11

第 1 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会設立趣意書（案） . . . 12

第 2 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会会則（案） . . . 13 ~ 18

第 3 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会委員・役員等（案） . . . 19 ~ 22

【第 1 回総会】

第 1 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市開催基本方針（案） . . . 23

第 2 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会 令和 7 年度事業計画（案） . . . 24

第 3 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会 令和 7 年度収支予算（案） . . . 25

第 4 号議案

- 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会総会から常任委員会への委任事項（案） . . . 26

設立総会

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 松江市準備委員会「設立総会」次第

日時：令和 8 年 1 月 15 日（木）14：00～

場所：くにびきメッセ 多目的ホール

1 開 会

2 松江市長あいさつ

3 説明事項

（ 1 ）第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会の概要

（ 2 ）松江市開催予定競技および開催予定施設

（ 3 ）第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会開催準備経過

（ 4 ）第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会開催準備スケジュール

4 議 事

【第 1 号議案】 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会設立趣意書（案）

【第 2 号議案】 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会会則（案）

【第 3 号議案】 第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会委員・役員等（案）

5 閉 会

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会の概要

1 大会概要

国民スポーツ大会（国スポ）は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的として行われる国内最大のスポーツの祭典です。

全国障害者スポーツ大会（全スポ）は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいの社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの祭典です。

令和 6 年に佐賀県で開催された第 78 回大会以降、国民体育大会から「国民スポーツ大会」に名称が変更され、略称も国体から国スポ（こくすぽ）となりました。

2 開催年、大会名称、愛称、スローガン、マスコット

開催年	令和 12 年（2030 年）
大会名称	第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
愛称	島根かみあり国スポ・全スポ
スローガン	自分を超えろ、神話をつくれ
マスコット	しまねっこ



3 主催

国民スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県となります。また、各競技会については、公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県に加え、日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村を含めたものとなります。

全国障害者スポーツ大会の主催者は、公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県及び市町村、その他の関係団体となります。

4 大会の開催時期等

国民スポーツ大会（開催基準要項）

開催時期 9月中旬～10月中旬

開催期間 11日間以内

全国障害者スポーツ大会（開催基準要綱）

開催時期 原則として国スポの直後

開催期間 3日間

5 実施予定競技

第84回国民スポーツ大会

(1) 正式競技（37競技）

陸上競技	水泳	サッカー
テニス	ローイング	ホッケー
ボクシング	バレーボール	体操
バスケットボール	レスリング	セーリング
ウエイトリフティング	ハンドボール	自転車
ソフトテニス	卓球	軟式野球
相撲	フェンシング	柔道
ソフトボール	バドミントン	弓道
ライフル射撃	剣道	ラグビーフットボール
スポーツクライミング	カヌー	アーチェリー
空手道	銃剣道	クレー射撃
なぎなた	ボウリング	ゴルフ
トライアスロン		

(2) 特別競技 (1 競技)

高等学校野球 (硬式及び軟式)

(3) 公開競技 (8 競技)

綱引き	ゲートボール
武術太極拳	パワーリフティング
バウンドテニス	エアロビック
スポーツチャンバラ	ダンススポーツ

(4) デモンストレーションスポーツ

県内に居住している者を対象として実施する競技

(大会ごとに種目決定)

滋賀国スポでの実施競技：インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、カローリング、還暦軟式野球、等 26 種

第 29 回全国障害者スポーツ大会

(1) 正式競技 (14 競技)

個人競技 (7 競技)

陸上競技 (身体・知的)	水泳 (身体・知的)
アーチェリー (身体)	卓球 (身体・知的・精神)
フライングディスク (身体・知的)	ボウリング (知的)
ボッチャ (身体)	

団体競技 (7 競技)

バスケットボール (知的)	車いすバスケットボール (身体)
ソフトボール (知的)	グランドソフトボール (身体)
バレーボール (身体・知的・精神)	サッカー (知的)
フットソフトボール (知的)	

(2) オープン競技

広く障がい者スポーツを普及する観点から有効と認められる競技

(大会ごとに種目を決定)

滋賀障スポでの実施競技：S0 バドミントン、ゴールボール、スポーツウエルネス吹矢、卓球バレー、計 4 種目

6 文化プログラム

スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとし、開催県における国民スポーツ大会の開催の気運醸成や国民スポーツ大会の目的や意義の全国的な普及啓発等を目的として実施されるプログラム。

滋賀国スポ・障スポでの文化プログラム：第43回新春マラソン大会、「健康しが」共創会議シンポジウム、八幡堀まつり、市美術展覧会、等

7 先催県参加者数

わた SHIGA 輝く国スポ 2025 国スポ・障スポ大会参加者数

(県全体：延べ人数)

	国民スポーツ大会 わた SHIGA 輝く国スポ 参加者数	全国障害者スポーツ大会 わた SHIGA 輝く障スポ 参加者数
総合開会式	14,611人	13,819人
総合閉会式	10,439人	14,613人
競技会	576,715人	53,001人
開・閉会式および 競技会以外 (駅案内所等)	2,450人	336人
合計	604,215人	81,769人



島根かみあり国スポ・全スポ

自分を**超**える、神話をつくれ

第84回国民スポーツ大会 2030 第29回全国障害者スポーツ大会



国民スポーツ大会(正式競技・特別競技・公開競技)全国障害者スポーツ大会(正式競技) 競技会場地市町村MAP

国スポ:正式競技...■/特別競技...◆/公開競技...○ 全スポ:正式競技...◎

出雲市

- 陸上競技
- ウエイトリフティング
- 自転車(トラック・レース)
- ◆高等学校野球(硬式)
- ゲートボール
- 柔道
- ソフトボール
- 剣道
- なぎなた
- ゴルフ
- アーチェリー
- パワーリフティング
- バウンドテニス

◎陸上競技
◎ポッチャ

◎アーチェリー
◎フットソフトボール

隠岐の島町

- 相撲

海士町・西ノ島町・知夫村

- トライアスロン

大田市

- 弓道
- 空手道
- 銃剣道

江津市

- 水泳(水球)
- ラグビーフットボール

浜田市

- サッカー
- バレーボール(ビーチ)
- 体操(競技・トランポリン)
- 軟式野球
- ゴルフ
- 綱引

◎ブラインドバースボール

益田市

- 水泳(オープンウォータースイミング)
- サッカー
- 自転車(ロード・レース)
- 軟式野球
- スポーツチャンバラ

◎サッカー

吉賀町

- サッカー

津和野町

- スポーツクライミング

川本町

- 軟式野球

邑南町

- 軟式野球

松江市

- 水泳(競泳・飛込・アーティスティックスイミング)
- テニス
- ボクシング
- バレーボール(6人制)
- 体操(新体操)
- バスケットボール
- ◆高等学校野球(軟式)
- 武術太極拳
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- バドミントン
- ライフル射撃

◎水泳
◎フライングディスク
◎車いすバスケットボール

◎卓球・サウンドテーブルテニス
◎バスケットボール
◎バレーボール

安来市

- テニス
- バレーボール(6人制)
- フェンシング
- エアロビック
- ダンススポーツ

◎バレーボール

雲南市

- ローイング
- レスリング
- ソフトボール

◎ソフトボール

奥出雲町

- ローイング
- ホッケー

県外競技

- クレー射撃(岡山県岡山市)
- ハンドボール(鳥取県米子市)
- セーリング(鳥取県境港市)
- ボウリング(広島県東広島市)

◎ボウリング(広島県東広島市)

1 国民スポーツ大会

正式競技（11競技）

NO.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	水泳	競泳	全種別	島根県立水泳プール
		飛込	全種別	
		アーティスティックスイミング	少年女子	
2	テニス		少年男子 少年女子	松江市営庭球場
3	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	くにびきメッセ
4	バレーボール	6人制	成年女子	鹿島総合体育館
			少年男子 少年女子	松江市総合体育館
5	体操	新体操	少年男子 少年女子	松江市総合体育館
6	バスケットボール		全種別	松江市総合体育館
				鹿島総合体育館
7	ハンドボール		全種別	松江市総合体育館
				島根県立松江商業高校体育館
8	ソフトテニス		全種別	松江市営庭球場
9	卓球		全種別	鹿島総合体育館
10	バドミントン		全種別	鹿島総合体育館
11	ライフル射撃	CP (センター・ファイアピストル)	成年男子	島根県警察学校射撃場
		BR (ビームライフル) BP (ビームピストル)	少年男子 少年女子	八雲構造改善センター
		50m 10m : AR (エアライフル) AP (エアピストル)	全種別	島根県ライフル射撃場

特別競技（1競技）

NO.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	高等学校野球	軟式	/	松江市営野球場

公開競技（1競技）

NO.	競技・種目名		種別	開催予定施設
1	武術太極拳		/	松江市総合体育館

2 全国障害者スポーツ大会
個人競技（3競技）

説明事項2

NO.	競技・種目名	種別区分	開催予定施設
1	水泳	身体的 知的	島根県立水泳プール
2	卓球・サウンドテーブルテニス	身体的 知的 精神	くにびきメッセ
3	フライングディスク	身体的 知的	松江市嘗陸上競技場

団体競技（3競技）

NO.	競技・種目名	種別区分	開催予定施設
1	バスケットボール	知的	松江市総合体育館
2	車いすバスケットボール	身体	松江市総合体育館
3	バレーボール	身体的 知的	鹿島総合体育館

令和 4 年	12	島根県準備委員会第 3 回総会を開催
		【国スポ】「正式競技」会場地市町村第 4 次選定 ・ボクシング ・ライフル競技 (50m ・ 10mAR/AP)
令和 5 年	7	島根県準備委員会第 4 回総会を開催
	10	燃ゆる感動かごしま国体視察 【ハンドボール、テニス、ライフル射撃、高等学校野球 (軟式) 、ボクシング、バレーボール (6 人制) 、バスケットボール、卓球、バドミントン、ソフトテニス】
令和 6 年	3	【全スポ】「正式競技」会場地市町村第 1 次選定 ・水泳 ・卓球・STT ・バスケットボール ・車いすバスケットボール ・バレーボール
	7	島根県準備委員会第 5 回総会を開催 中央競技団体正規視察 【水泳、ソフトテニス】
	8	中央競技団体正規視察 【バレーボール (6 人制) 】
	9	SAGA2024 国スポ視察 【テニス、ソフトテニス、体操 (新体操) 】
	10	SAGA2024 国スポ視察 【バレーボール (6 人制) 、高等学校野球 (軟式) 、ハンドボール、卓球、バスケットボール、バドミントン】 SAGA2024 全スポ視察 【バレーボール、卓球・STT、バスケットボール、車いすバスケットボール、水泳】 中央競技団体正規視察 【卓球】
	11	中央競技団体正規視察 【高等学校野球 (軟式) 、テニス】
	12	中央競技団体正規視察 【体操 (新体操) 】
	令和 7 年	1

令和7年	2	中央競技団体正規視察 【ハンドボール】
	3	【国スポ】「公開競技」会場地市町村第1次選定 ・ 武術太極拳
		【全スポ】「正式競技」会場地市町村第2次選定 ・ フライングディスク
		中央競技団体正規視察【ライフル射撃】
	6	島根県、(公財)島根県スポーツ協会、島根県教育委員会が連名で、開催申請書を(公財)日本スポーツ協会と文部科学省に提出
	7	(公財)日本スポーツ協会理事会において、第84回(2030年)国民スポーツ大会の島根県開催が内定
	9 ~ 10	わた SHIGA 輝く国スポ視察 【水泳、テニス、ボクシング、バレーボール(6人制)、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、バドミントン、ライフル射撃、高等学校野球(軟式)】
	10	わた SHIGA 輝く障スポ視察 【水泳、卓球・STT、フライングディスク、バスケットボール、車いすバスケットボール、バレーボール】
12	わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 事業概要説明会 【大津市、草津市】	

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
開催準備スケジュール

年度	主要行事	島根県準備組織	松江市準備組織
【6年前】 令和6年度 (2024年) 佐賀県	中央競技団体 正規視察	R2～ 県準備委員会設立	
【5年前】 令和7年度 (2025年) 滋賀県	開催内定 (令和7年7月)		準備委員会設立 (令和8年1月)
【4年前】 令和8年度 (2026年) 青森県			準備委員会総会開催 常任委員会開催 各種専門委員会開催 ・総務企画 ・競技式典 ・宿泊衛生 ・輸送警備 【随時開催】
【3年前】 令和9年度 (2027年) 宮崎県	会場地総合視察 (日スポ協・文科省) 開催決定・会期決定	県実行委員会設立	実行委員会へ改組
【2年前】 令和10年度 (2028年) 長野県			実行委員会総会開催 常任委員会開催 各種専門委員会開催 ・総務企画 ・競技式典 ・宿泊衛生 ・輸送警備 【随時開催】
【1年前】 令和11年度 (2029年) 群馬県	リハーサル大会		
【開催年】 令和12年度 (2030年) 島根県	公開競技開催・デモンストレーションスポーツ開催		解散総会
	第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催		

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会設立趣意書（案）

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与し、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が、障がい者スポーツの全国的な祭典である本大会に参加し、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加の推進に寄与することを目的として開催されます。

本県においては、昭和57年に「このふれあいが未来をひらく」をスローガンとした第37回国民体育大会（くにびき国体）及び「手をつなぎ心をつないでわく力」をスローガンとした第18回全国身体障害者スポーツ大会（ふれあい大会）が開催されました。選手団の活躍により、天皇杯・皇后杯を獲得したことによる誇りと自信は松江市民のスポーツへの関心を高めるとともに、その後のまちづくりの大きな原動力になりました。

令和12年（2030年）には、「自分を超える、神話をつくれ」をスローガンに、本大会が島根県、そして松江市で開催されることは、市民のスポーツに対する興味や関心を更に高め、スポーツを通じた健康増進や世代間・地域間交流を促進し、魅力あふれる地域社会の実現に大きく寄与することが期待できます。

また、本大会の開催にあたっては数十万人の来県者が見込まれ、豊かな自然、歴史、文化が息づく松江ならではの魅力を全国に発信する絶好の機会であり、観光や経済活動への波及効果が期待されます。

このような意義のある本大会を成功に導くとともに、松江の将来像である「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」を創造するため、市民、関係機関、関係団体並びに行政機関などが一体となり「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会」を設立し、松江市民の総力を結集して、所期の目的を達成しようとするものです。

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会会則（案）

第1章 総則

（名称）

第1条 本会は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会（以下「準備委員会」という。）と称する。

（目的）

第2条 準備委員会は、第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会において、松江市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営を期するために必要な業務を行うことを目的とする。

（所掌事項）

第3条 準備委員会は、前条の目的を達成するために、次の各号に掲げる事項を行う。

- （1）競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- （2）競技会の開催に係る準備に関すること。
- （3）競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- （4）競技会の開催及び準備に係る経費に関すること。
- （5）関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- （6）その他、準備委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

（委員）

第4条 準備委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- （1）松江市を代表する者
- （2）松江市議会を代表する者
- （3）関係競技団体、関係機関及び関係団体を代表する者
- （4）その他会長が特に必要と認める者

（役員）

第5条 準備委員会に次の各号に掲げる役員を置く。

- （1）会 長 1名
- （2）副 会 長 10名以内
- （3）常任委員 40名以内
- （4）監 事 3名以内

（役員を選任）

第6条 会長は、松江市長をもって充てる。

2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が

委嘱する。

(役員の職務)

第7条 会長は、準備委員会を代表し、会務を総理する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき又は欠けたときは、会長があらかじめ指名した者が、その職務を代理する。

3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第7項各号に掲げる事項を審議する。

4 監事は、準備委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員(以下「委員等」という。)の任期は、原則として委嘱されたときから準備委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は所属機関の役職を離れたときは、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解くことができる。この場合において、会長は、必要に応じて委員等を補充することができる。

3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告しなければならない。

4 委員等は、無報酬とする。

(顧問及び参与)

第9条 準備委員会に顧問及び参与を置くことができる。

2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。

3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じて助言を行う。

4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じて助言を行う。

5 顧問及び参与の任期等については、前条の規定を準用する。

第3章 会議

(会議の種類)

第10条 準備委員会に次に掲げる会議を置く。

(1) 総会

(2) 常任委員会

(3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。

2 総会は、必要に応じて会長が招集する。

- 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれにあたる。
- 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面により議決に加わることができる。この場合において、当該委員は出席したものとみなす。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人にその権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。
- 8 会長は、必要があると認めるときは、委員へ事前に送付した議案に対して書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。
(常任委員会)

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故のあるとき又は欠けたときは、委員長があらかじめ指名した者が、その職務を代理する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれにあたる。
- 6 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
- 7 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 総会を招集する時間的余裕がない緊急事項に関すること。
 - (3) 専門委員会の設置及び専門委員会への付託及び委任事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
- 8 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会において準用する。
- 9 常任委員会は、第7項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の規定により専門委員から報告があった事項を次の総会に報告するものとする。
- 10 第8条の規定は、常任委員の任期等について準用する。
(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会から付託及び委任された事項について調査及び審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。

3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。

4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

(書面議決)

第14条 書面による議決は、次に掲げる方法により実施する。

1 会長は、返信期限を定めて、議案書、書面表決書及びその他資料等を委員に送付する。

2 委員は、議案について賛否を記載した書面表決書を会長に提出することによって、議案に関する議決権を行使する。

3 委員は、議決権を行使するにあたり、議案の内容について質疑等を行うことができる。

4 会長は、委員から質疑等があった場合、書面表決書の返信期限の前に、全ての委員に対して質疑等及び回答内容を報告しなければならない。

5 書面議決による委員会は、期限内に委員の過半数から書面表決書の返信があった場合、有効に成立したものと認める。

6 書面表決書は、委員の署名又は記名がないものは無効とする。

7 議案は、書面による表決に参加した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第15条 会長は、総会及び常任委員会(以下「総会等」という。)を招集する時間的余裕がないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

第16条 準備委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第17条 準備委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第18条 準備委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第19条 準備委員会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

2 準備委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

第20条 準備委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 準備委員会が解散するときに有する残余財産は、松江市に帰属する。

第8章 補則

(委任)

第21条 この会則に定めるもののほか、準備委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

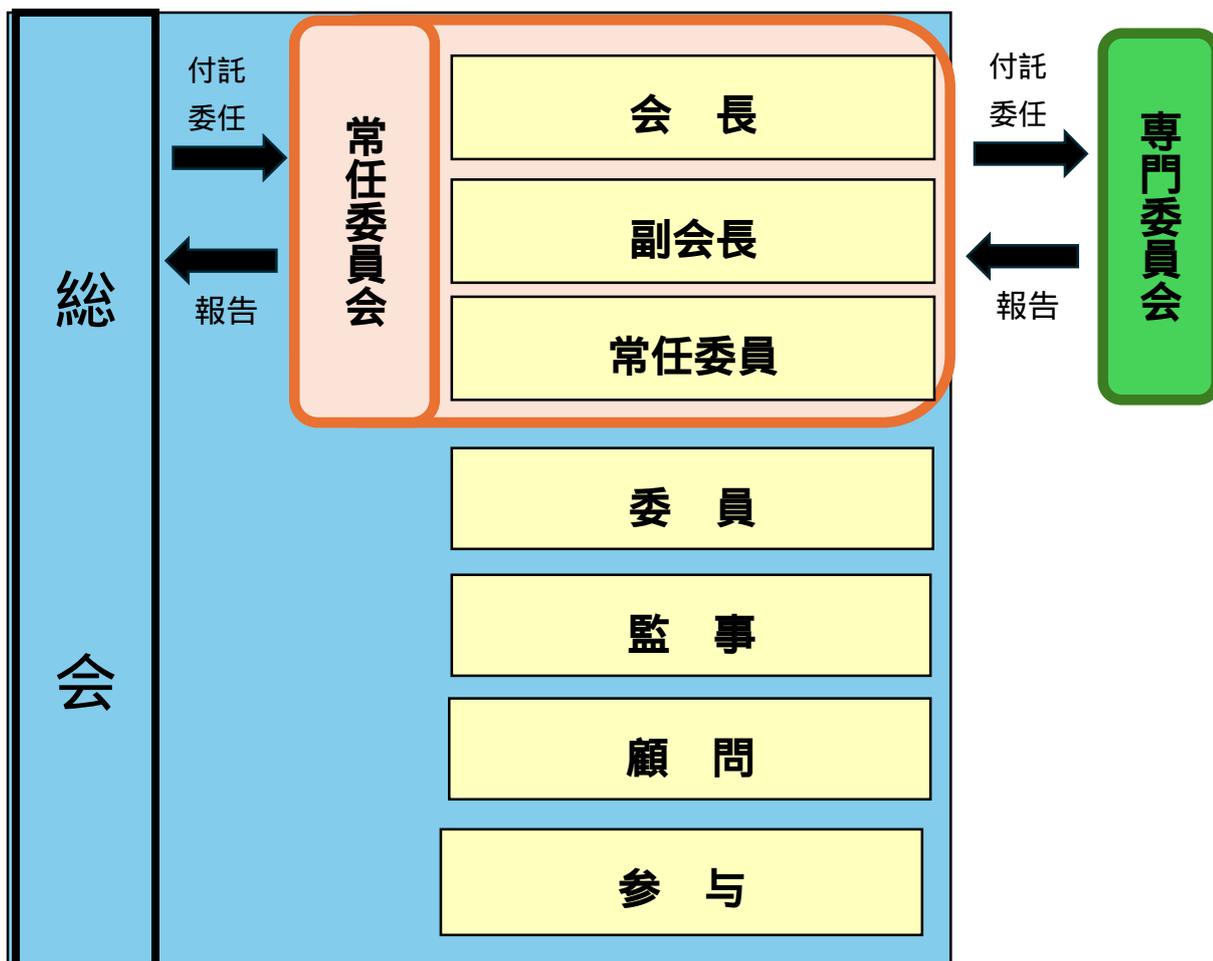
(施行期日)

1 この会則は、令和8年1月15日から施行する。

(経過措置)

2 この会の設立当初の会計年度は、第19条の規定にかかわらず、この会則の施行の日から令和8年3月31日までとする。

準備委員會組織図



第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会委員・役員等(案)

(順不同・敬称略)

役職	選出区分	所属機関・団体	所属機関・団体役職	氏名
会長	市関係	松江市	市長	上定昭仁
副会長	スポーツ関係	公益財団法人松江スポーツ協会	副会長	松浦嘉昭
		松江市障害者スポーツ協会	会長	安部晶
	産業・経済関係	松江商工会議所	会頭	田部長右衛門
	宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人松江観光協会	会長	鶴鶴順
	市議会関係	松江市議会	議長	野々内誠
	市関係	松江市	副市長	藤原亮彦
		松江市	副市長	山根幸二
松江市教育委員会		教育長	青木佳子	
常任委員	スポーツ関係	松江市スポーツ推進委員協議会	会長	山口洋
	宿泊・観光・衛生関係	松江旅館ホテル組合	組合長	植田裕一
		玉造温泉旅館協同組合	理事長	新宮大輔
		美保閑旅館組合	組合長	定秀陽介
	教育・学校関係	松江市小学校長会	会長	藤井康二
		松江市中学校長会	会長	吉野敦博
		鳥根県公立高等学校長協会 松江支部	支部長	木村芳宣
		鳥根県特別支援学校長会	会長	中村明子
	県競技団体	鳥根県私立中学高等学校連盟	会長	水谷厚志
		一般財団法人鳥根県水泳連盟	会長	野津直嗣
		鳥根県テニス協会	会長	土屋高明
		鳥根県ボクシング連盟	会長	中村絢
		鳥根県バレーボール協会	会長	岸本強
		鳥根県体操協会	会長	岡本淳
		一般財団法人鳥根県バスケットボール協会	会長	福田正明
		鳥根県ハンドボール協会	会長	今井久師
		鳥根県ソフトテニス連盟	会長	三吉庸善
		一般社団法人鳥根県卓球協会	会長	山本祥二
		鳥根県バドミントン協会	会長	成相安信
	鳥根県ライフル射撃協会	会長	高橋日出男	
	一般財団法人鳥根県高等学校野球連盟	会長	水津則義	
	市議会関係	松江市議会 総務委員会	委員長	柳原治
	県関係	松江警察署	署長	金築和弘
	通信・輸送・交通関係	一般社団法人鳥根県旅客自動車協会	会長	吉田伸司
	医療・福祉関係	一般社団法人松江市医師会	理事	長野真久
	社会・市民団体関係	松江市町内会・自治会連合会	会長	松本光弘
	市関係	松江市	文化スポーツ部長	桑原賢司

監事	市 関 係	松江市	代表監査委員	三島 康夫
		松江市	会計管理者	小川 隆樹
委員	スポーツ関係	松江市地域体育協会連合会	会 長	山本 哲也
		松江市スポーツ少年団本部	本 部 長	松浦 嘉昭
		松江市小学校体育連盟	会 長	曾田 和男
		松江市中学校体育連盟	会 長	上田 亜由美
		松江地区高等学校体育連盟	会 長	多々納 雄二
		松江スポーツコミッション	会 長	金井 寿彦
	宿泊・観光・衛生関係	一般財団法人島根県物産協会	会 長	鷗 鷗 順
		島根県食品衛生協会松江支所	支 所 長	景山 直観
		株式会社島根県旅行業協会	会 長	立 脇 等
		一般社団法人日本旅行業協会中四国支部 島根県支部	支 部 長	春名 勝之
	市 競 技 団 体	松江水泳連盟	会 長	戸谷 彰秀
		松江テニス協会	会 長	出川 修治
		松江市アマチュアボクシング協会	会 長	中村 絢
		松江バレーボール協会	会 長	原田 守
		松江市体操連盟	会 長	岩本 雅之
		松江市バスケットボール協会	会 長	福田 正明
		松江ハンドボール協会	会 長	三島 明
		松江市ソフトテニス連盟	会 長	松村 光洋
		松江市卓球連盟	会 長	川井 弘光
		松江市バドミントン協会	会 長	宮本 久雄
	教育・学校関係	松江市保育研究会	会 長	国頭 正久
		松江市幼稚園・こども園PTA連合会	会 長	富士原 健太
		松江市専門学校協議会	会 長	坪内 浩一
		国立大学法人島根大学	学 長	大谷 浩
		公立大学法人島根県立大学	理 事 長	山下 一也
		独立行政法人国立高等専門学校機構松江工業高等専門学校	校 長	和田 清
		松江市幼稚園・こども園長会	会 長	長嶋 良江
	産業・経済関係	一般社団法人島根県私立幼稚園連合会	理 事 長	西谷 正文
		島根県農業協同組合くまびき地区本部	常務理事本部長	越野 浩昭
		まつえ北商工会	会 長	北國 恵久
		まつえ南商工会	会 長	土江 博美
		東出雲町商工会	会 長	岸本 孝弘
		松江商店会連合会	会 長	中村 寿男
	通信・電力・輸送・交通関係	公益社団法人松江青年会議所	理 事 長	落合 彰
		西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部 山陰支社	支 社 長	貴谷 健史
		日本航空株式会社 西日本支社山陰支店	支 店 長	伊藤 宏樹
		全日本空輸株式会社 山陰支店	支 店 長	松本 有司
		株式会社フジドリームエアラインズ	出雲空港支店長	川島 嘉洋
		一畑電気鉄道株式会社	代表取締役社長	足達 明彦
		一畑バス株式会社	代表取締役社長	吉田 伸司
松江市交通局		局 長	小村 隆	
公益社団法人島根県トラック協会 松江支部		支 部 長	佐藤 正幸	
NTT西日本株式会社 島根支店		支 店 長	福島 悦子	
中国電力株式会社 島根支社	支 社 長	川本 修司		

委員	医療・福祉関係	松江市歯科医師会	会 長	吉 川 浩 郎
		社会福祉法人松江市社会福祉協議会	会 長	松 浦 正 敬
		公益社団法人島根県看護協会	理事(松江支部長)	藤 田 佐 代 子
		松江市薬剤師会	会 長	秦 浩 司
		特定非営利活動法人松江市手をつなぐ育成会	代 表 理 事	武 田 信 子
		松江市身障者福祉協会	会 長	広 野 正 充
	社会・市民団体関係	松江市高齢者クラブ連合会	会 長	門 脇 正 人
		松江市連合婦人会	会 長	万 代 悦 子
	市 関 係	松江市	理事(政策部長)	松 浦 徹
		松江市	総 務 部 長	藤 原 雅 輝
		松江市	財 政 部 長	佐 目 元 昭
		松江市	防 災 部 長	能 海 朋 之
		松江市	産 業 経 済 部 長	桑 垣 宏 二
		松江市	観 光 部 長	福 間 千 恵
		松江市	ま ち づ くり 部 長	石 本 彰
松江市消防本部		消 防 長	井ノ下 秀彦	
松江市教育委員会	副 教 育 長	大 谷 晶 子		

顧 問	国 会 議 員	衆議院	議 員	亀井 亜紀子
		衆議院	議 員	高見 康裕
		参議院	議 員	青木 一彦
		参議院	議 員	出川 桃子
		参議院	議 員	藤井 一博
	県 議 会 議 員	島根県議会	議 員	福田 正明
		島根県議会	議 員	五百川 純寿
		島根県議会	議 員	尾村 利成
		島根県議会	議 員	白石 恵子
		島根県議会	議 員	角 智子
		島根県議会	議 員	岩田 浩岳
		島根県議会	議 員	吉野 和彦
		島根県議会	議 員	野津 直嗣
		島根県議会	議 員	河内 大輔
島根県議会	議 員	中村 絢		
参 与	国 関 係	国土交通省中国地方整備局松江国道事務所	所 長	三浦 倫秀
	県 関 係	島根県松江県土整備事務所	所 長	中村 壽浩
	市 議 会 議 員	松江市議会 総務委員会	副 委 員 長	三 島 明
		松江市議会 総務委員会	議 員	森 脇 勇 人
		松江市議会 総務委員会	議 員	川 島 光 雅
		松江市議会 総務委員会	議 員	村 松 り え
		松江市議会 総務委員会	議 員	たちばな ふみ
		松江市議会 総務委員会	議 員	佐々田 慎吾
		松江市議会 総務委員会	議 員	石 倉 聡 之
	教育・学校関係	松江市教育委員会	教育委員(教育長職務代理者)	塩 川 寛
	報 道 関 係	一般社団法人共同通信社 松江支局	支 局 長	古池 一正
		株式会社時事通信社 松江支局	支 局 長	胡 桃 哲 也
		株式会社朝日新聞社 松江総局	総 局 長	石 川 和 彦
		株式会社読売新聞社 松江支局	支 局 長	竹 内 芳 朗
		株式会社産業経済新聞社 大阪本社 報道本部	部 長	津 田 大 資
		株式会社中国新聞社 松江支局	支 局 長	桑 田 勇 樹
		株式会社毎日新聞社 松江支局	支 局 長	村 瀬 達 男
		株式会社日本経済新聞社 松江支局	支 局 長	田 中 伸 樹
		株式会社山陰中央新報社	代表取締役社長	松 尾 倫 男
		株式会社新日本海新聞社 松江支社	支 社 長	井 川 広 志
		日本放送協会 松江放送局	局 長	皆 川 信 司
		株式会社山陰放送	代表取締役社長	坂 口 吉 平
		日本海テレビジョン放送株式会社	代表取締役社長	小 松 良 徳
山陰中央テレビジョン放送株式会社		代表取締役社長	田 部 長 右 衛 門	
株式会社テレビ朝日 松江支局		支 局 長	政 岡 孝 典	
株式会社島根日日新聞社		代表取締役社長	菊 地 恵 介	
株式会社エフエム山陰	代表取締役社長	小 村 健 実		
山陰ケーブルビジョン株式会社	代表取締役社長	石 原 俊 太 郎		

第1回総会

**第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会「第 1 回総会」次第**

日時：令和 8 年 1 月 15 日（木）14：30～

場所：くにびきメッセ 多目的ホール

1 開 会

2 議 事

【第 1 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市開催基本方針（案）

【第 2 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会
令和 7 年度事業計画（案）

【第 3 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会
令和 7 年度収支予算（案）

【第 4 号議案】

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会
総会から常任委員会への委任事項（案）

3 閉 会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市開催基本方針（案）

1 基本方針

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会は、国内最大のスポーツの祭典であり、全国のアスリートの活躍の場であるとともに、スポーツ振興や地域振興に寄与する大会です。アスリートが実力を最大限に発揮できる体制を整え、全国から訪れる人々を松江らしい温かいおもてなしでお迎えし、歴史文化に彩られた松江の魅力を全国に発信します。

本大会は、年齢、性別、障がいの有無等に関わらず、スポーツを「する人」「みる（観る）人」「ささえる（支える）人」の全てが、スポーツの素晴らしさに感動し、松江に誇りをもてるよう、市民の総力を結集した市民総参加型の大会として開催し、松江の将来像「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」の創造に向けて、大会の成果を次世代に引き継ぎます。

2 実施目標

（1）全市民が参加し松江に誇りをもてる大会

市民一人ひとりが、本大会に多様な関わりを持つことによって、人とのつながりやスポーツに関わる楽しさ・喜びを感じ、松江の魅力を再認識し、松江に誇りをもてる大会を目指します。

（2）スポーツによる地域づくりを推進する大会

大会が契機となり、市民がスポーツに親しむことで健康づくりや生きがいづくりを推進するとともに、地域間交流の拡大や宿泊・観光・飲食など地域経済の発展をつくりだし、地域ににぎわいを創出し活気あふれる大会を目指します。

（3）松江の魅力を全国に発信する大会

本市を訪れるすべての人を温かくお迎えし、水と緑の豊かな自然と歴史的な文化遺産、伝統に恵まれた本市の素晴らしさを全国に発信する大会を目指します。

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会
令和 7 年度事業計画（案）

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会の令和 7 年度事業計画（案）は、次のとおりとし、円滑な準備業務に努める。

1 会議の開催

（1）総会

（2）常任委員会

2 開催準備業務の推進

（1）開催推進総合計画の作成および各種基本計画、要項の作成検討

（2）専門委員会の設置要項作成

（3）島根県からの各種調査への対応

（4）その他競技会の開催準備に係る事項の推進

3 関係機関及び競技団体との連絡調整

（1）島根県準備委員会との連絡調整

（2）競技団体及び共催市等との連絡調整

4 先進地準備状況等の調査及び研究

（1）先進地準備状況（本大会、リハーサル大会等）への情報収集等

**第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会 令和7年度収支予算(案)**

1 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
負 担 金	500,000	松江市負担金
合 計	500,000	

2 支出の部

(単位:円)

項 目	予 算 額	備 考
総務費	500,000	
会議費	230,000	会場費等
事務局費	270,000	消耗品費、通信運搬費、手数料等
合 計	500,000	

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会
松江市準備委員会総会から常任委員会への委任事項（案）

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会松江市準備委員会会則
第 11 条第 4 項第 5 号の規定に基づく常任委員会への委任事項は次のとおりとする。

- 1 開催準備の推進総合計画の策定及び進行管理に関すること
- 2 総務、企画、財務、広報、市民協働、観光・おもてなしに関すること
- 3 競技、施設、式典に関すること
- 4 宿泊、医事・衛生に関すること
- 5 輸送・交通・駐車場、消防防災、警備に関すること
- 6 その他会務に必要な事項に関すること